

令和2年度奥日野土地開発公社収入支出予算について

令和2年度奥日野土地開発公社収入支出予算について、地方自治法第243条の3第2項及び地方自治法施行令第173条の2第1項規定により別紙のとおり提出します。

令和2年6月11日提出

日野町長 塔田 淳一

日野町議会議長 小谷 博徳 様

議案第2号

令和2年度 奥日野土地開発公社収入支出予算

令和2年度奥日野土地開発公社収入支出予算は、次に定めるところによる。

(収入支出予算)

第1条 収入支出予算の総額は、収入支出それぞれ2千円と定める。

2 収入支出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 収入支出予算」による。

令和2年3月12日 提出

奥日野土地開発公社

理事長 塚 田 淳 一

第1表

收入支出予算算

收入	款	項	金額	(単位:千円)
1. 事業収入			0	
		1. 受託事業収入	0	
		2. 土地売却収入	0	
2. 事業外収入			2	
		1. 利息収入	1	
		2. 雑収入	1	
3. 繰越金			0	
		1. 前年度繰越金	0	
	収入合計		2	

支出	款	項	金額	(単位:千円)
1. 事業費			0	
		1. 土地取得費	0	
		2. 土地造成費	0	
2. 借入金償還金			0	
		1. 借入金償還金	0	
3. 管理費			2	
		1. 一般管理費	2	
4. 事業外費用			0	
		1. 事業雑損失	0	
5. 繰越金			0	
		1. 翌年度繰越金	0	
	支出合計		2	

収入支出事項別明細書

(単位:千円)

収入

款 項	目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	節		説 明
					区 分	金 額	
1. 事業収入		0	0	0			
(1) 受託事業収入		0	0	0			
	受託事業収入	0	0	0			
(2) 土地売却収入		0	0	0			
	土地売却収入	0	0	0			
2. 事業外収入		2	2	0			
(1) 利息収入		1	1	0			
	利息収入	1	1	0	1	利息収入	1 預金利息1千円
(2) 雑収入		1	1	0			
	雑収入	1	1	0	1	町補助金	1 日野町1千円
3. 繰越金		0	0	0			
(1) 繰越金		0	0	0			
	前年度繰越金	0	0	0			
収 入 合 計		2	2	0			

支出

(単位:千円)

款 項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	節		説明
					区分	金額	
1. 事業費		0	0	0			
(1) 土地取得費		0	0	0			
	土地取得費	0	0	0			
(2) 土地造成費		0	0	0			
	土地造成費	0	0	0			
2. 借入金償還金		0	0	0			
(1) 借入金償還金		0	0	0			
	借入金償還金	0	0	0			
3. 管理費		2	2	0			
(1) 一般管理費		2	2	0			
	一般管理費	2	2	0	消耗品費	2	消耗品費 2千円
4. 事業外費用		0	0	0			
(1) 事業外雑損失		0	0	0			
	事業外特別損失	0	0	0			
5. 繰越金		0	0	0			
(1) 繰越金		0	0	0			
	翌年度繰越金	0	0	0			
支出合計		2	2	0			

令和元年度第2回奥日野土地開発公社理事会議事録

招集年月日	令和2年3月12日(木)
招集場所	日野町役場 第1会議室
開 会	午前11時00分 開会
理事の現在数	4人
会議に出席した理事の氏名	・ 塚田淳一 小谷博徳 安達幸博 松尾信孝
説明のため会議に出席した職員	奥日野土地開発公社 事務局長 荒木憲男 事務局職員 三好達也
議事案件	提出議案 議案第2号 令和2年度奥日野土地開発公社収入支出予算承認について
議決事項	日程第1 議案第2号 令和2年度奥日野土地開発公社収入支出予算承認について  原案のとおり議決 以上1件

議事の経過

日程	発言者	発言の要旨
開 会	荒木 事務局長	理事4名全員の出席ですので、これより令和元年度第2回奥日野土地開発公社の理事会を開会いたします。 定款第17条の規定により理事会の議長は理事長が務めることになっていますので塚田理事長よりお願いします。
開会あいさつ 議事日程の報告	議 長	理事長あいさつに続き、 ただちに本日の会議に入ります。本日の議事日程は、お手元に配布しておりますとおりです。
議事録署名人の選出	議 長	本理事会の議事録署名人は、定款第19条第2項の規定により、安達幸博理事松尾信孝理事を選出します。
日程第1	議 長	議事に入ります。議案第2号を議題とします。 事務局より、議案について説明させます。
	三好 事務局員	令和2年度奥日野土地開発公社収入支出予算について説明。 収入は出資金100万円に対する定期預金利息を1,000円、法人税減免措置として町からの補助金を総事業費の2分の1の1,000円計上し合計2,000円とします。 支出は一般管理費として2,000円計上し事務用品を購入します。 前年と比較して増減なしです。
	議 長	これより質疑に入ります。質疑はありますか。
	安達幸博 理事	奥日野土地開発公社が最後に事業を行ったのがいつだったか定かではないが、公社を活用して大いに事業を推進して

日程第2		ほしい。若者住宅の建設などもなかなか建設地が決まらない状況である。公社で住宅用地の取得なども含め検討してもよいのではないか。
	埜田 理事長	近年、土地を先行取得までして実施する事案がない状況である。一方で、先行取得した土地があればいろいろな場面で活用できるという思いもある。公社活用の必要性については個々の案件ごとに判断したい。
	議 長	議案第2号を承認することに異議ありませんか。
		異議なしの声(全員)
	議 長	異議なしと認めます。よって、議案第2号は原案通り承認することに決定いたしました。 そのほか事務局からありますか。
	荒木 事務局長	令和元年度第1回の理事会は、5月中旬ごろの開催を予定しています。
	議 長	ほかに何かありませんか。
		なしの声(全員)
議 長	本理事会に附議された議案は、すべて終了しました。以上で、令和元年度第2回奥日野土地開発公社理事会を閉会といたします。  (閉会時刻 午前11時10分)	

会議の経過を記載し、相違ないことを証するために署名する

令和2年3月12日

議 長

埜田 淳一

議事録署名人

安達 幸博

議事録署名人

松尾 信子